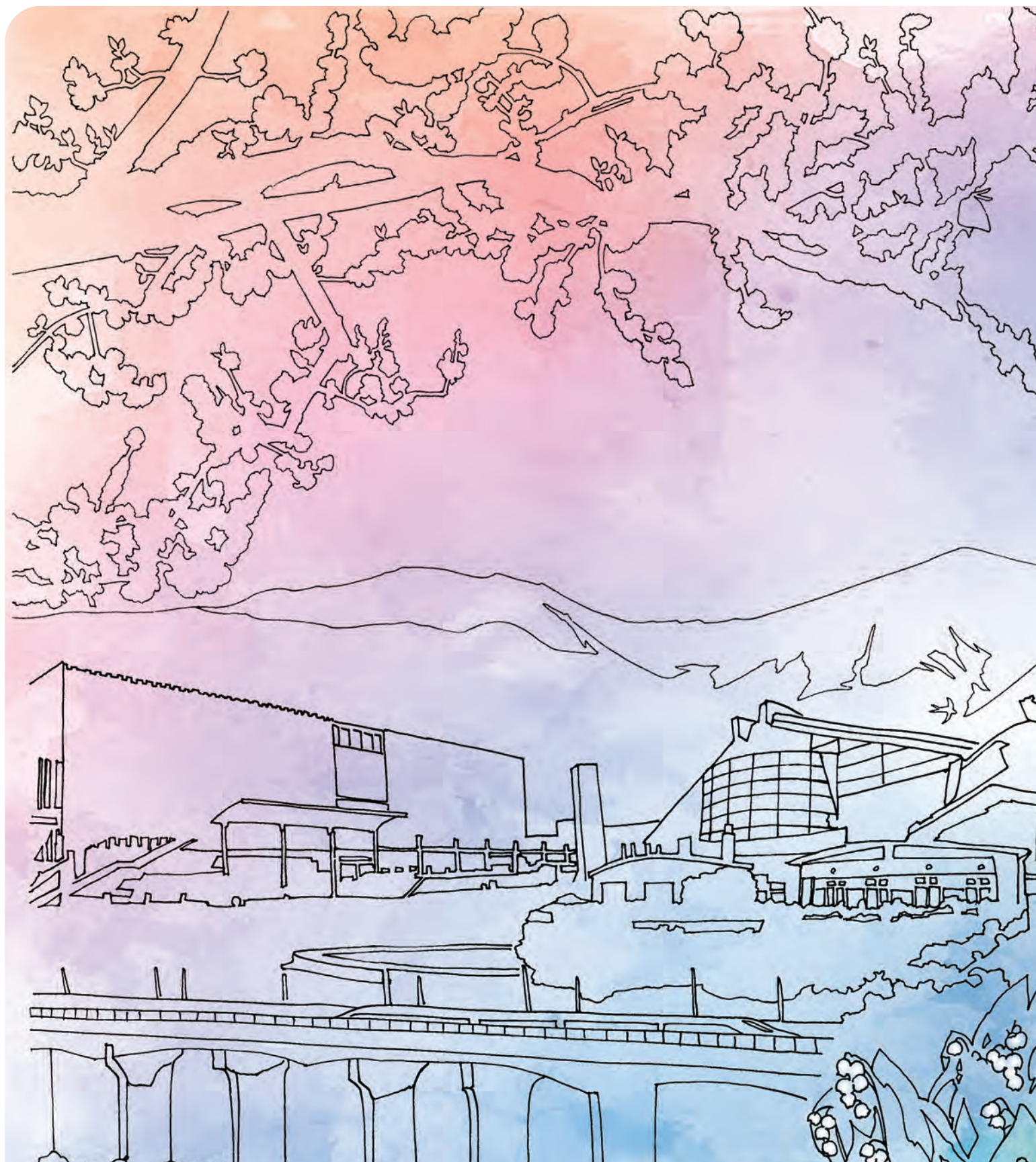




Heartful Town・笛吹

— 住みたくなる街・住んで良かった街 —

笛吹市

C O N T E N T S

目次

市長からの挨拶 2

俳句が育む、笛吹市 4

日本一の果樹王国 6

日本一の桃とぶどうは品種も豊富。 ... 8

桃農家紹介 10

葡萄農家紹介 11

いやしの温泉郷 12

女将对談

さらなるおもてなしを目指して。 ... 14

賑やかにおもてなし 16

Event Calendar 19

笛吹の職人・石和花火 20

笛吹の職人・徒歩鶴 21

笛吹市の眺望

リニアが見える丘 22

芦川新道峠からの富士山 23

笛吹市ライフをサポート

子育て・住みやすさ 24

移住者目線で 26

笛吹市のデータ 28

笛吹市イラストマップ 31







Heartful Town・笛吹

—住みたくなる街・住んで良かった街—





すべては市民の幸せのために 『ハートフルタウン・笛吹』

－ 住みたくなる街・住んで良かった街 －を指して

笛吹市は、平成 16 年 10 月 12 日、石和町、御坂町、一宮町、八代町、境川村、春日居町が合併し、平成 18 年 8 月 1 日に芦川村を編入合併し、現在の笛吹市が誕生しました。

「桃・ぶどう日本一と温泉の郷」笛吹市は、採れたての美味しい果物がいただけて、絶景を楽しみながらホッとひと息つける名湯「石和・春日居温泉郷」がそろった街です。東京からほぼ 100km 圏に位置し、笛吹川に沿って広がる平坦地を中心に市街地が形成され、それを取り囲むように果樹地帯が山麓まで広がっています。

市内は、桃・ぶどうなどの果樹園に囲まれた美しい樹園景観や情緒あふれる温泉街をはじめ、古代の遺跡群や寺社、歴史を物語る農村風景、甲府盆地を一望する優れた眺望と煌めく夜景など豊かな景観に恵まれ、観光レクリエーション施設も数多く擁しています。

俳句の名匠として知られる飯田蛇笏・龍太の出身地でもある笛吹市。地元小学校の授業などでも俳句を詠むなどして、俳句の創作活動がとても盛んであり、幼い頃から俳句にふれ、感性を養っています。

あふれる自然の恵みを存分に観て味わって堪能する。そんな幸せが日常に息づいているのが私たちの笛吹市です。ぜひ、足をお運びいただき街が見せる季節ごとの「笛吹物語」を心ゆくまでお楽しみください。

笛吹市長

山下政樹



スマートフォン・タブレット・パソコンを利用して笛吹市の景観を 360° 観覧できるパノラマ画像を体験できます。

春めきてももの果てなる空の色

蛇笏

昭和二十八年作

俳句が育む、笛吹市…

俳句の名匠として知られる

飯田蛇笏（明治18年～昭和37年）は

現在の笛吹市境川町出身で

四男の飯田龍太（大正9年～平成19年）も

高名な俳人です。





飯田龍太 いいだりゅうた
(大正9年～平成19年)

東八代郡境川村小黒坂（現笛吹市境川町）に蛇笏の四男として生まれる。甲府中学卒業後国学院大学に進むが肺浸潤、肋骨カリエスを患い休学。大学を卒業するも三人の兄が相次いで病死、戦死したことにより生家を継ぐ。その後俳句に専念し、戦後俳壇に伝統派の旗手として頭角を現す。読売文学賞、日本芸術院賞恩賜賞、紫綬褒章。平成26年NHK・NHK学園により「飯田龍太賞」が創設された。

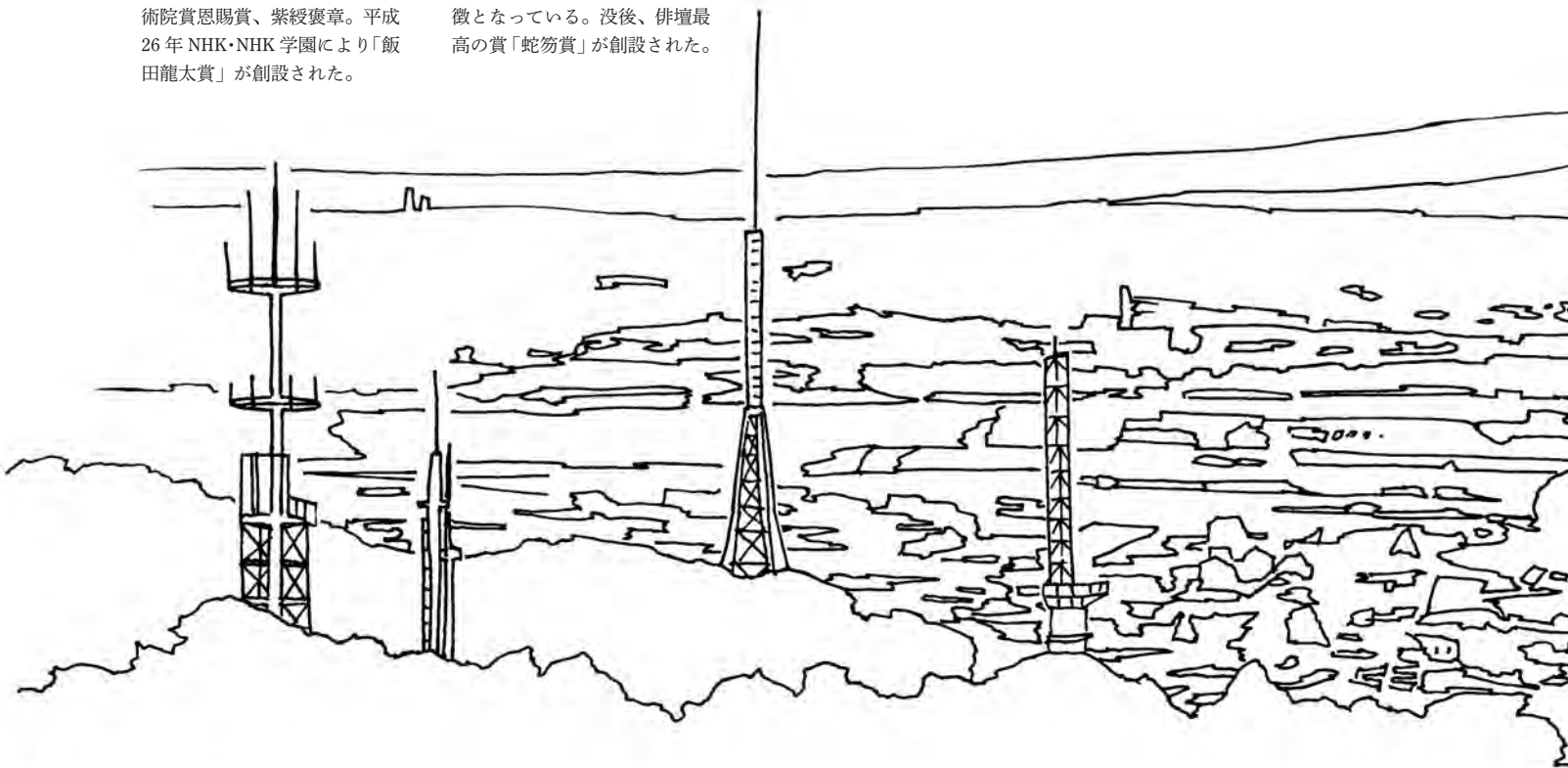


飯田蛇笏 いいだてこうた
(明治18年～昭和37年)

東八代郡五成村小黒坂（現笛吹市境川町）に生まれる。飯田家は農家であるが、地元で代々名主をつとめる家柄の長男として育った。小さいころから大人に交じって俳句に親しみ、月並俳句の句会に参加していた。早稲田大学中退後、生涯境川で過ごす。大正、昭和の俳壇を牽引した。重厚かつ格調高い作風が特徴となっている。没後、俳壇最高の賞「蛇笏賞」が創設された。

そんな俳壇の両巨匠を生んだ
「俳句の里」 笛吹市では
子どもたちの心豊かな成長と郷土愛を
育んでほしいという願いをこめて
毎年俳句会を開催し
全国の小中学生からたくさんの方の
みずみずしい感性あふれる
作品が寄せられています。

伝統文化の俳句を楽しむ心が
今でも地域住民に受け継がれています。





花桃の紅が甘えて山の雨

龍太

日本一の果樹王国

笛吹市は甲府盆地の東に位置し、市名に由来する笛吹川が市の中心を流れています。

その笛吹川と支流が創り出した肥沃な土地の恩恵を受け、また、水はけが良く日照時間が長いことに加え昼夜の気温差が大きいなど果樹栽培に適した条件がそろっているため、市街地や集落地周辺から山麓一帯は日本有数の果樹地帯となっています。

特に桃・ぶどうは栽培面積、収穫量、出荷量いずれも全国市町村の中で一位を誇っており、果樹園に囲まれた特色ある農村景観、ワイナリーや観光農園等の地場産業が発展してまいりました。







日本一の桃とぶどうは品種も豊富。

「桃・ぶどう日本一の郷」を宣言した笛吹市では
たくさんの品種が栽培されています。

代表的な品種にはどのようなものがあるのでしょうか？

歴史ある日本の果樹栽培を先導してきた先人たちの偉業を讃え、全国に誇れるすばらしい果実郷を守り、さらに発展させることを誓い、笛吹市は平成17年10月に「桃・ぶどう日本一の郷」を、平成25年4月に「日本一桃源郷」を宣言しました。

桃はおよそ二百年前から山梨で栽培されていました。天候に左右されやすいものの、山梨県内各地で数多くの新品種が開発されてきました。笛吹市内では、露地栽培から温室栽培まで多くの高品質な桃が生産されています。食物繊維やミネラルが豊富なアルカリ性の果物で、旬が夏なので豊富な水分と糖質で暑さによる渇きや疲れを癒すのに絶好のフルーツです。

ぶどうは世界中で最も多く生産されているフルーツで、生食はもちろんワインなどにも加工され、古くから愛されてきました。山梨のぶどう栽培の歴史は古く、一説によると千二百年以上前から栽培されていたと言われています。

す。ぶどうの甘みはブドウ糖と果糖によるもので、食後速やかに分解・吸収されるので、体を動かす前や、勉強や仕事で頭を働かせる前に食べると良質のエネルギー源となります。

笛吹市内で栽培している桃とぶどうの品種は多岐に渡り、多くの農家が作業や収穫の時期をずらすためいくつかの品種を手がけています。ここでは代表的な品種と出荷時期をいくつかご紹介します。





■巨峰

しめりがある果肉は甘みが強く、果汁も豊富。種無し巨峰も人気。8月上旬～9月下旬

■シャインマスカット

糖度が高く酸味は少なめ。種無しで皮ごと食べられ、日持ちが良い。8月下旬～10月下旬

■デラウェア

甘みと酸味がほどよいバランスで小粒で種がなく、食べやすい。7月中旬～8月中旬

■ピオーネ

甘みと酸味のバランスが良い。歯触りの良さと上品な風味が特徴。8月上旬～9月下旬

■甲斐路

ほんのりマスカットのような香りで、深みのある甘さとみずみずしさが人気。8月下旬～11月上旬

■藤稔

大きな粒が特徴で果肉もやわらかく、甘みも酸味も適度で果汁がたっぷり。8月上旬～8月下旬



■白鳳

果肉は白く柔らかな口当たり。酸味が少なく多汁で上品な甘さ。7月上旬～7月下旬

■浅間白桃

果肉が緻密でやわらかく、果汁が豊富で甘い。7月中旬～8月上旬

■なつっこ

酸味は少なく糖度も高い。しっかりとした食感。7月下旬～8月中旬

■あかつき

糖度が高く果肉は緻密で歯ごたえがある。8月上旬～8月下旬

■川中島白桃

果肉がかたく歯ごたえがあり糖度が高い。日持ちが良い。8月上旬～8月下旬

■日川白鳳

果汁が多く、糖度も高め。果肉はほどよいかたさを持つのが特徴。6月下旬～7月上旬



桃農家紹介

笛吹の地が育む高品質のフルーツ
泰果園 古屋泰宏さん

笛吹（御坂町）で祖父の代から桃とぶどうの栽培を始め、私で3代目になります。桃の栽培は10月から枝の剪定を始め、初春に蕾が出始めると摘蕾（蕾を間引くこと）をします。そして花が咲き始めると摘花をし、実が着くと良いのを残して他は摘果します。こうした一連の間引き作業により、最終的には全体の4%くらいしか残りません。間引きと平行して授粉、袋掛けを進め、夏の収穫直前に二重になっている袋の外側だけを剥がす除袋作業をします。袋掛けや除袋は手間のかかる作業ですが、桃の色づきが良くなり、虫や病気を防ぐ効果もあるので欠かせません。収穫は7月から8月で、品種によってタイミングが異なりますが、桃は足が早いので、熟したもののから順に収穫と発送に追われる日々です。夏はフルーッ狩りと売店も運営しており、家族3人ではとても手が足りないので毎年アルバイトさんをお願いしています。



御坂町の農園は傾斜地なので、作業は大変ですが水はけが良く昼夜の寒暖差が大きいので、果樹栽培には適しています。県外から桃狩りに来られる方は「普段スーパードで見える桃とは大きさも味も全然違う」と言って喜ばれます。笛吹の桃は日本一といっても胸を張っていられるように日々頑張っています。





葡萄農家
紹介

今年も美味しかった！の声に励まされて
白澤農園 白澤将人さん

笛吹（一宮町）にある当農園では、昔は桑の栽培をしていましたが、私の祖父の代くらいからぶどうを作るようになりました。耕作面積は約150アールで、忙しい時期は知り合いに手伝いをお願いすることもあります。基本的には家族で営んでいます。いくつかの品種を栽培していますが、その中でもメインは巨峰で約5割を占め、次にシャインマスカットが3〜4割くらいです。ピオーネ、翠峰、クイーンニーナ、そしてワイナリーさんへ納めるワイン用のマスカット・ベリーAなども栽培しています。



り多くの方に手軽に楽しんでもらいたいと、栽培方法や販売方法などできる範囲で工夫や改善も試みています。「今年のぶどうも美味しかったよ！」というお客様からの声は一番の励みになります。楽しみに待っていて下さる方々の気持ちにしっかり応えたいと思います。がら日々作業に取り組んでいます。





あかつきの湯町を帰る鰻捕り

龍太

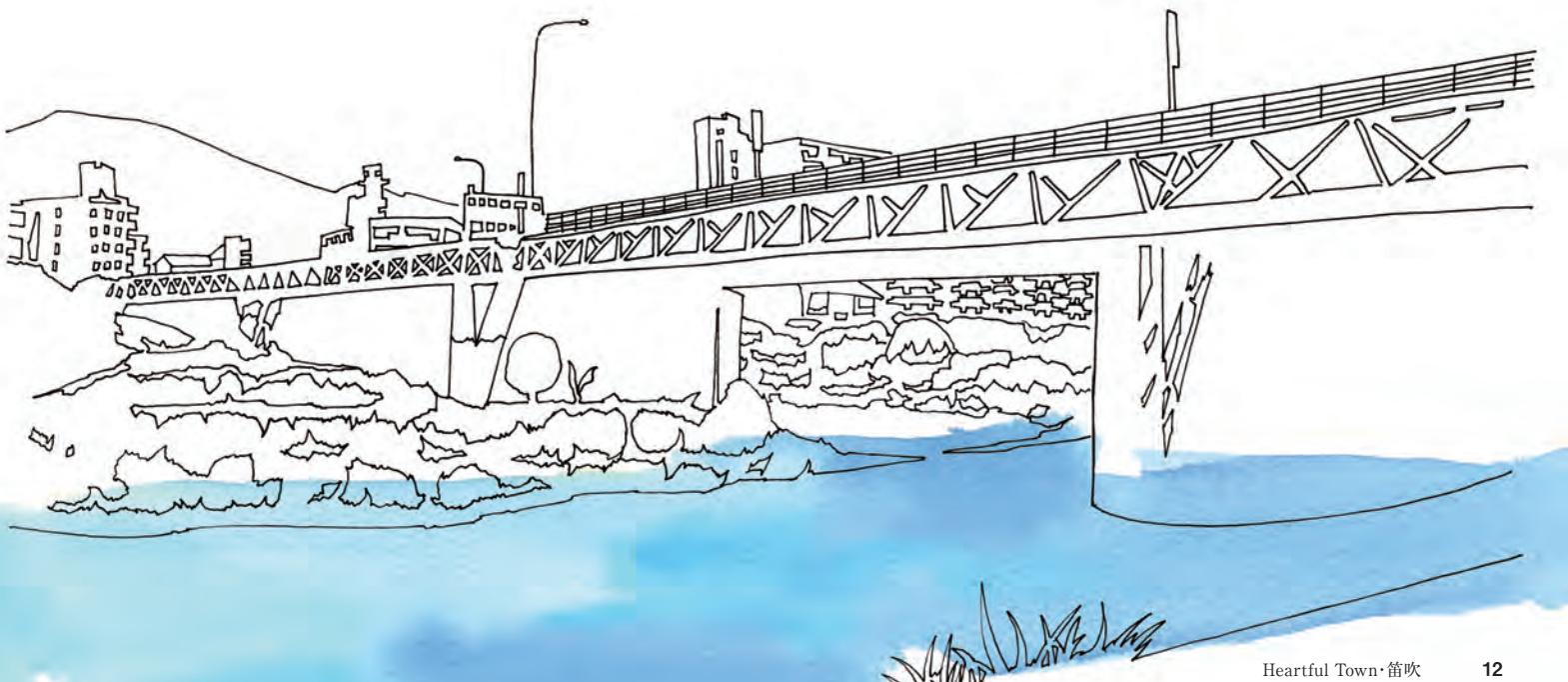


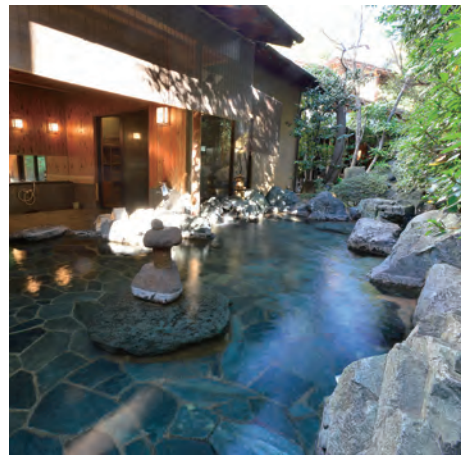
いやしの温泉郷

湯量が豊富なことで全国的にも知られている笛吹市の温泉は、昭和36年、井戸の掘削中に突然湧出した高熱温泉により即席の露天風呂「青空温泉」が作られたのが始まりです。都心からわずか1時間半と交通の便に恵まれた笛吹市は、ひと息つける名湯ぞろいの石和・春日居温泉郷として発展してまいりました。

泉質はアルカリ性単純泉で高いpH値を誇り、肌がスベス

べになり体の芯から癒されると好評です。市内には大小合わせて120軒を超える宿泊施設の他、ベンチに座り湧き出る温泉に裸足を浸す足湯施設があり、露天風呂から煌めく夜景を眺めつつ温泉を心ゆくまで堪能するゆったり派の旅はもちろん、散策途中に足湯や日帰り温泉でリフレッシュする気軽な旅にもお奨めです。







女将 対談

さらなるおもてなしを目指して。
これからの石和・春日居温泉郷。

温泉もお料理も観光も、全部満喫したい！
そんな家族連れやご夫婦の割合が
少しずつ増えている石和・春日居温泉郷のあれこれを

旅館の若女将のみなさんに教えていただきます。

温泉郷の魅力

中村 まず温泉の内容は胸を張ってご案内できると自負しております。それぞれのホテルや旅館さんで泉質をアピールし、工夫をこらしたこだわりのお風呂を設けています。富士山をはじめ絶景を望める露天風呂や、岩風呂、檜風呂、陶器の浴槽など、さまざまに趣の違った温泉風呂を楽しむことができます。また、温泉街には足湯などもあるので、あちこち湯巡りして楽しむのもお勧めです。

高野 お料理も他では味わえない石和・春日居温泉郷ならではの品々をご堪能いただけます。名水で育った農産物をふんだんに使い、地産地消の朝食バイキングを行っている旅館もあるなど、それぞれ

に板長さんが腕を振るっています。また、山梨といえばフルーツとワインです。寒暖差があることで甘くてジューシーなフルーツと地元産のワインもご好評を頂いています。そして武田信玄公が考案したとされる「ほうとう」や馬刺、煮貝は伝統の郷土料理として今でも人気です。
島津 観光ではやはり春の花桃と桜の時期が一番賑わいます。遠景からのピンク色のじゅうたんも壮観ですが、桃の木の下でのお花見はまた格別です。ホテルや旅館では宿泊客を農家さんの桃畑へ送迎するサービスをを行っているところが多いです。それからフルーツ狩りやワイナリー巡りも山梨ならではの楽しみです。温泉と合わせてさまざまなレジャーを体験できるのも石和・春日居温泉郷ならではの良さだと思います。



中村由紀子 さん





Panorama VR

スマートフォン・タブレット・
パソコンを利用して笛吹市の
景観を 360° 観覧できるパノ
ラマ画像を体験できます。



温泉街からアピール



高野君子 さん

中村 石和温泉旅館共同組合では、イベントを主催したりレンタサイクル、手荷物お届けサービスなどさまざまな活動を行っていて、さくら温泉通りでは11月1日から2月28日までイルミネーションが点灯され、2月中の金、土、日曜日の夜は冬火花が開催されます。また、外国人観光客向けに組合で共通のお風呂の入りの案内看板を作りました。来て下さるお客様へのサービスと共に集客アップにつなげていきたいと思い、みなでさまざまな試行錯誤を重ねています。

高野 女将の会では、定期的集まって、講師の方を招いてワインや日本酒について学ぶなどさまざまな内容のセミナーを開催しています。学んだことや意見交換で感じたことなどを、各自持ち帰って日々の仕事に活かしています。

島津 私は県外から嫁いできて、旅館業の右も左も分からない状態からスタートしたので、女将の会で同業の他の方々を知り合いになってとても心強かったです。

中村 今後もっとと男性も女性も交えた話し合いの場が増えて、温泉街に活気が溢れるようになれば良いと思います。

一期一会の醍醐味

中村 お客様の中にはさまざまな要望をおっしゃる方がいらっしゃいますが、尽力してそれに対応し、喜んでお帰りになった時はとても嬉しいですね。この仕事は一期一会の出会いがあるから楽しいのだと思います。

島津 私どものホテルでは「NO」と言わないサービス」を心がけています。難しいご要望に対してはまずはお断りせず、やってみる努力をするということです。たくさんいる従業員全員にその心がけを実践してもらうのはとても大変なことです。でも従業員の悪い対応をしっかりフォローするのが女将であり、立場的にも動けるのでしっかりと務めたいと気持ちを引き締めています。

高野 大変満足されてお帰りになるお客様。至らぬ点をご指摘頂くお客様。共通するのは、お帰りの際に「ありがとう」と感謝の言葉を頂きます。「一期一会」日々勉強です。私たちのおもてなしの心はたくさんのお客様の温かさに支えられていると実感いたします。



島津玲奈 さん



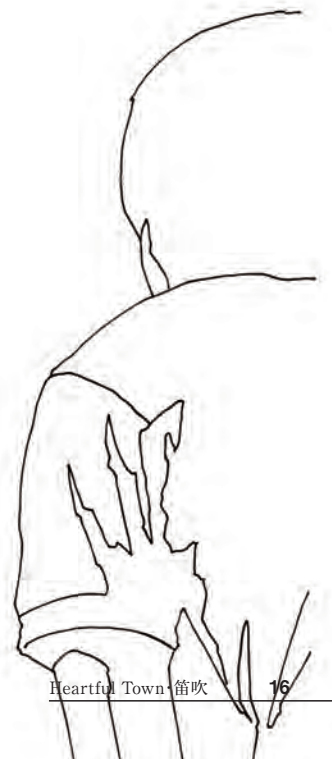
いぢいぢことはそ目かゝやく雛かな

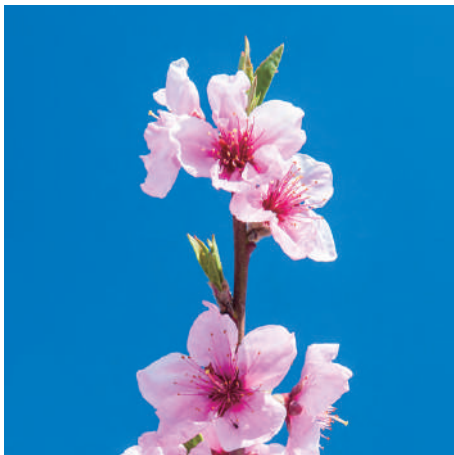
賑やかにおもてなし

笛吹市では古より大切に受け継がれてきたさまざまな伝統の祭りが一年を通して行われています。幻想的な景色を楽しむ桃源郷春まつり、武田信玄と上杉謙信の歴史的戦いを再現する川中島合戦戦国絵巻、芦川町すずらの里まつり、笛吹川石和鵜飼、石和温泉花火、甲斐いちのみや大文字焼き、ワインの解禁を祝うヌーボーde乾杯！カウントダウン、冬花火…。勇壮に豊麗に展開する笛吹の祭りが、人々の心に感動を与えます。

祭りやイベントは地元住民たちにとっては世代を越えた心の交流が生まれる場となりますが、近年では多くの観光客が祭りを旅の目的の一つとして楽しんでいます。多くの方に愛され親しまれるようになった祭りやイベントを通して私たちが表すのは、心からのおもてなしの気持ちです。

蛇笏

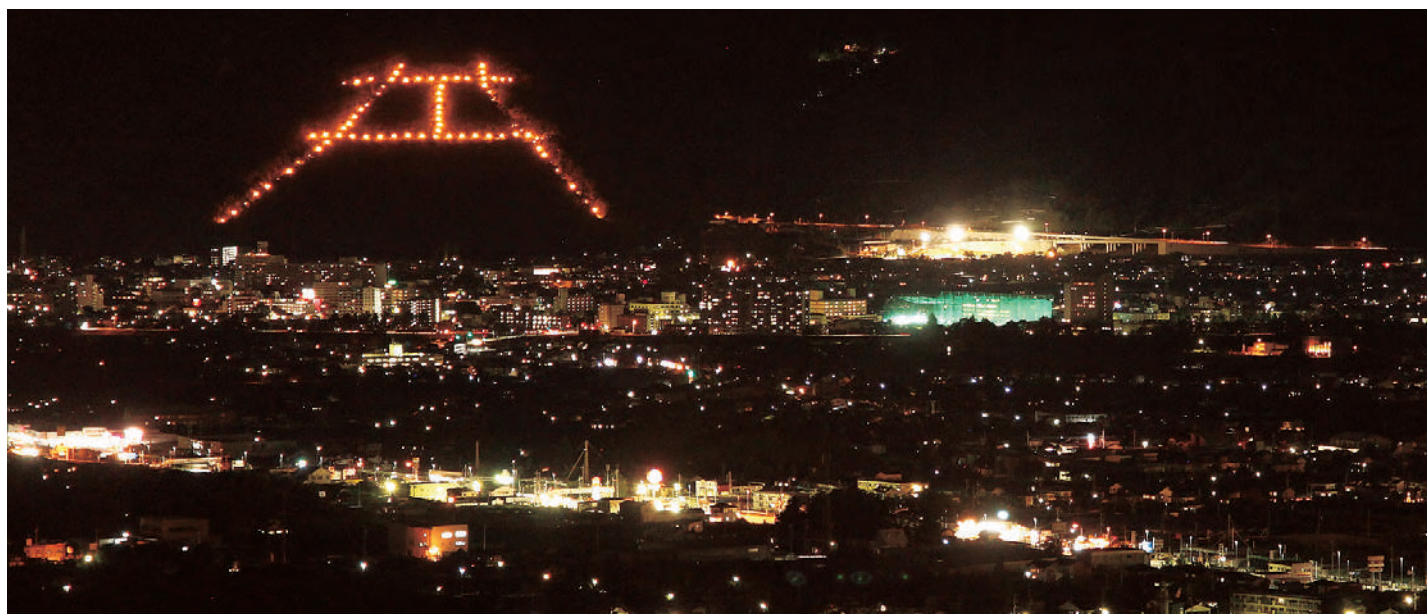






Heartful Town・笛吹
—住みたくなる街・住んで良かった街—





Event Calendar

4月

上旬 桃源郷春まつり

上旬 桃源郷ウォーク

5月

中旬～下旬 芦川町すずらの里祭り

7月

下旬～8月中旬 笛吹川石和鵜飼

下旬～8月中旬 石和温泉連夜花火

8月

21日 石和温泉花火大会

10月

上旬 富士河口湖・笛吹フルーツライド

下旬 川中島合戦戦国絵巻

11月

2日 ヌーボー de 乾杯！カウントダウンパーティー

下旬 石和・春日居温泉郷富士山眺望トレイルラン

1月

下旬 笛吹市温泉とワイン満喫フォトログ

2月

中旬～3月上旬 ハウス桃宴

3月

下旬 境川ミズバショウ春まつり





笛吹の職人

伝統と革新…

「石和花火」

今年で53回目となる石和温泉花火大会は、「笛吹市夏祭り」のフィナーレを飾る山梨県下最大級の花火大会です。約1万発が打ち上げられ、七色に輝くレインボースターメインや、音楽に合わせたミュージックスターメイン、レーザー光線の演出などが好評で川の舞も毎年恒例となっています。また、きりと澄んだ冬の夜空に咲く大輪の美しさは、石和の冬の風物詩となっています。

花火は元来「鎮魂」が目的だったため、現在のような派手なイメージではなく、戦後になって各地で花火大会が開催されるようになり、色数も増え明るくなってきました。石和でも花火が本格的に楽しめるようになったのは、昭和30年代の石和で温泉が湧いてからのことです。秋田県の大曲で開催される「全国花火競技大会」をはじめ、さまざまなコンクールに出品しながら、より素晴らしい花火を作る努力を重ねる毎日です。花火は作り手の家に脈々と受け継がれてきた雰囲気があり、音も色も得意分野も全く違います。そういった伝統的なものを大切にしたい。



つ、現代を意識して新しいチャレンジを続けていくのもこの仕事の醍醐味です。石和を訪れる観光客の旅の思い出に花を添えられること、そして石和で作った花火が全国各地で楽しまれていることは私たちの大きな喜びです。

花火師
山内浩行 さん





笛吹の職人

見応えのある「徒歩鵜」

平安時代から続く笛吹川の鵜飼は800年以上の歴史があります。国内には現在12ヶ所で鵜飼が実施されており、その多くが小舟に乗って数羽の鵜を操るスタイルですが、当地の鵜飼は徒歩鵜^{かちう}といって川の中を歩きながら1羽の鵜を操る「鵜匠一体」の漁法で、大変珍しいです。現在は笛吹川石和鵜飼保存会が伝統を受け継ぎ、毎年7月20日ごろからの約1ヵ月間は週に4日、鵜飼の実演と鵜匠体験を行っています。護岸の階段席からはすぐ目の前で実演される鵜飼をご覧いただけて、鵜飼終了後に引き続き打ち上げられる花火も見応えがあり、観光客や地元の子どもたちでとても賑わいます。

鵜は大変デリケートな鳥で、暑さ寒さやストレスに弱いので、鵜飼の実演で良いパフォーマンスをするために、日々の体調管理にとても気を遣っています。餌やりや掃除など日常的な世話はもちろんですが、毎日必ず触ってやるなど鵜とのコミュニケーションをとる努力が欠かせません。そうやって仲良くなった鵜がたくさんの鮎を獲ってくれた時は鵜匠冥利につきます。鵜飼の醍醐味をこれからも地元の若者に伝え、伝統文化を受け継いでいきたいです。



笛吹川石和鵜飼保存会 会長
丸山智弘 さん





リニアが見える丘

甲府盆地や南アルプス連峰を一望できる笛吹市御坂町と、八代町の高台にある「リニアの見える丘公園」は、2027年に開通を目指す東京―大阪間を約70分で結ぶ「リニア中央新幹線」を見ることができ、最高のビュースポットです。春には「花鳥山一本杉」を囲むように辺り一面ピンク色に染まった桃源郷の中を走る姿を堪能できます。



芦川新道峠からの富士山

霊峰富士の絶景ポイントとして多くのカメラマンに人気の撮影スポットの一つが、ここ笛吹市芦川町にある「新道峠」です。駐車場から徒歩10分で行ける展望台からは、河口湖を見下ろすようにそびえ立つ雄大な富士山を眺めることができます。また、朝焼けや夕焼け、夜景など大パノラマの見せる豊かな表情の移り変わりを楽しむことができます。

どの子にも涼しく風の吹く日かな

龍太



笛吹市ライフをサポート「子育て・住みやすさ」

親も子も仲間で育ち合える居場所：

笛吹市が行っているさまざまな子育てサポート策の一つに、子育て支援センターの運営があります。その取り組みの内容をご紹介します。



子育て支援センターきつづやつしろ
斉藤えりかさん

「きつづやつしろ」は八代町にある子育て支援センターで、育児などの相談・指導・育児情報の提供などを随時行い、保護者の方と子育てについて一緒に考えながら子育てを支援しています。妊娠中や出産後にさまざまな不安を抱えて引きこもりがちになりますが、こ

の子どもたちが安心して遊べる環境があるので、親子同士の交流やリフレッシュの場としてたくさん活用していただきたいと思います。

毎月親子向けの製作や季節の行事にちなんだイベント、ボランティアによる絵本の読み聞かせ、子育てに役立つ講座など、さまざまな学びの場を設けています。託児付きの講座も多く、お母さんたちは思いっきり集中して取り



利用者さんの声

●家がたまたま近いので、週に2～3回は来ています。子どもが喜ぶし、私も他のお母さんと話したりできて気持ちが楽になります。

●子どもの月齢が同じくらいのお母さんたちと、離乳食や寝かし付け、卒乳の仕方などについて話していると、みんなそれぞれ違うので、違っていてもいいんだなと思えました。

●保育園や幼稚園の情報を実際に通っている方から聞くことができ参考になります。

組むことができ、子どもと離れる時間を少し持つことで、また頑張ろうという気持ちになれると好評です。また親子で一緒に行う製作なども、自宅ではじっくり取り組む余裕が無いので、親子の心の交流になり一緒にする時間が嬉しいという声をいただきます。私たちもできるだけ皆さんに楽しんでいただける企画を提供したいと日々アンテナを高く張るよう心がけています。

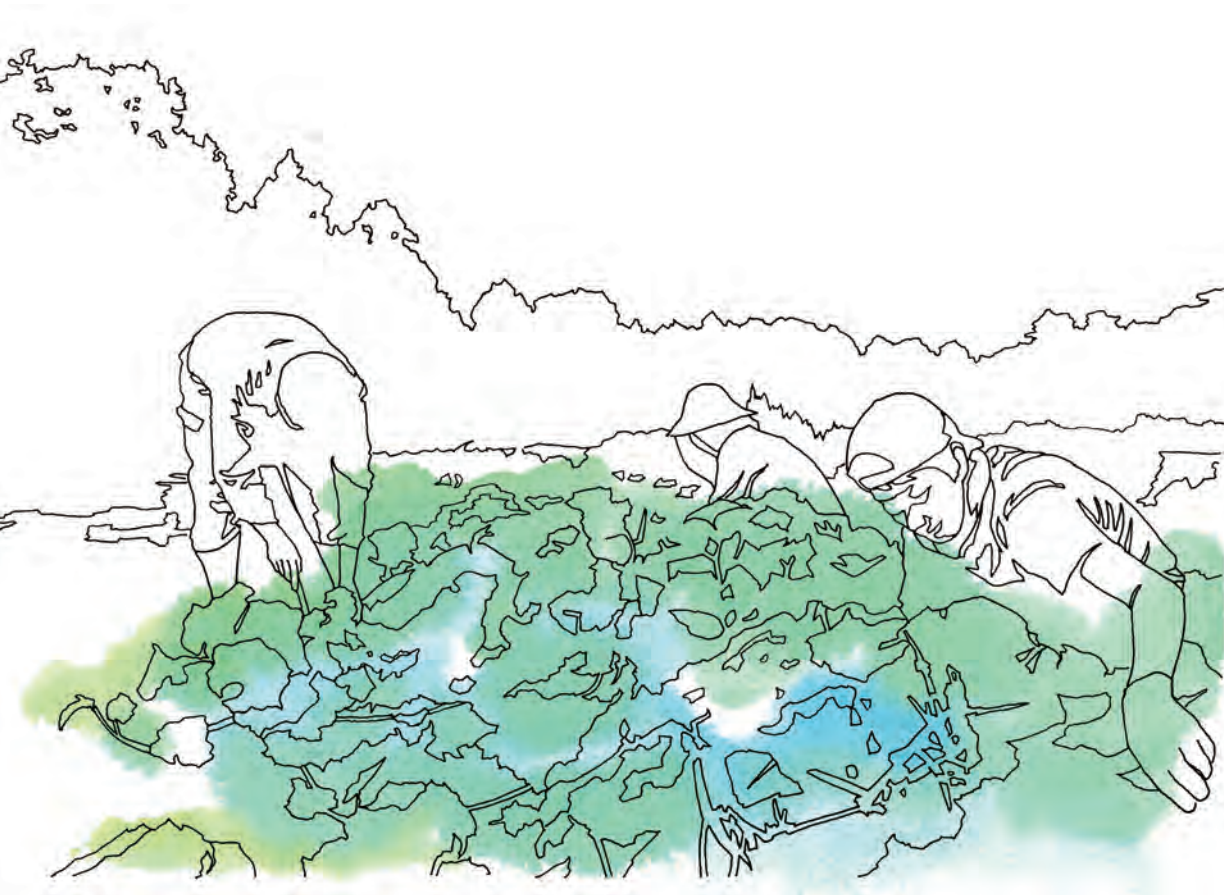
子育て相談は、こちらから声をかけるより、保護者の方から話しやすい雰囲気を作るよう心がけています。成長や発達に関する質問は多くいただきます。食べる量や発語、歩き始めなど発達段階が月齢にに応じているのか不安になる方は多いです。スタッフは、他の子と比べてスマホで調べた内容に振り回されないようにとアドバイスしたり、子どもによって違うので大丈夫と

伝えたりしています。子育ては誰でも戸惑うことがたくさんありますが、スタッフは共感と傾聴を心がけ、悩みに寄り添うようにしています。

笛吹市内には子育て支援センターが7ヶ所あり、互いに連携しながら運営しています。「お母さんたちの居場所があつて幸せ」とか「笛吹市は支援センターが充実していて子育てしやすい」といった嬉しい声をいただいて私たちも励みになっています。きつやつしろは来年開設10周年を迎えます。初年度の頃にここで知り合った利用者さんたちが、今でも交流を続けているというお話を聞き、大変嬉しく思っています。私たちスタッフにとってもお子さんの成長を保護者の方と一緒にずっと見守っていけるのは大きな喜びです。

山に住み時をはかなむ春北風

蛇笏



笛吹市ライフをサポート「移住者目線で」

ここだったらやっていけそうだな、
という安心感がありました。

東京から移住してきて約1年になります。以前は夫婦共働きでしたが、いづれ子どもができたら保育園の待機児童問題をはじめ、東京での子育ては大変そうだと感じていたことや、もともと二人とも農業に関心があり、いつかやってみたいと思っていたことなどがきっかけとなり、移住を考えるようになりました。

移住先の候補がいくつか出ましたが、まずは東京から日帰りで見に行くことができる山梨県からリサーチを始めることにし、有楽町にある「やまなし暮らし支援センター」を訪れました。そこで紹介していただいたのが、ちょうど私たちの前に後継者を探していると相談に来られていた農家さんで、連



2016年6月
境川町へ移住し就農
大野拓己さん





絡してみると「とにかく一度畑に見にいらっしゃい」ということで行ってみることにしました。

境川町にある畑に実際に行ってみると、まずその景色の美しさにすっかり心を奪われてしまいました。高台にあるので甲府盆地を見下ろしてその向こうの山並みが見渡せて、夜景も素晴らしい、東京で見慣れていた閉塞感のある景色から一変して心が解放されるようでした。食べ物も水も空気も美味しくて、農家の方にとっても親切にしていただったので、このような縁はなかなか無いと思い「とにかくここに飛び込んでやってみよう」と決断し、3ヵ月後には早速引っ越してきました。

はじめの半年間は夫婦で農業大学校に通い、その後は農家の方に手取り足取り教えていただきながら野菜作りをしています。一から農業をやるとなる

と、土地を探したり機材を揃えたりなど正直かなりハードルが高いと思いますが、ここであつたら農業や生活面などさまざまなサポートしていただけて安心感があり、やっていけそうだなと感じています。畑では年間約20種類の野菜を栽培しています。日々発見がありとても楽しいです。当面の目標はまずは1年のサイクルを自分の判断で回せるようになることです。

ここでの子育てでもとても楽しみです。自然が近くにあつて、子どもが土を触ったり川に入ったりして思いっきり遊べる豊かな環境があります。保育園が近くにあるので、いずれは子どもを預けて妻も一緒に農業ができると思っています。地域の方々も外から来た私たちを温かく受け入れてとても親切にしてくさき、ここに移住してきて本当に良かったなと思います。



■ 笛吹市の概要



笛吹市の土壌は肥沃で排水がよく、日照時間が長いうえで昼夜の温度差が大きい、果樹栽培に優れた適地です。農林水産省の果樹生産出荷統計で桃・ぶどうの栽培面積・収穫量・出荷量いずれも全国の市町村の中で一番であることが確認されています。

市では歴史ある日本の果樹栽培を先導してきた先人の偉業をたたえ、全国に誇れるすばらしい果実郷を守り、さらに発展させることを誓い、平成17年10月「桃・ぶどう日本一の郷」宣言を、平成25年4月10日には「日本一桃源郷」宣言を行いました。

また、市には多様で貴重な歴史的・文化的資源が数多く存在しています。

縄文時代の釈迦堂遺跡、一の沢遺跡からの出土品は重要文化財に指定され、古墳時代の前方後円墳・積石塚など貴重な遺跡が残されています。その後の時代も、白鳳時代の山梨県最古の寺である寺本廃寺、奈良時代の甲斐国分寺・尼寺、甲斐国唯一の御厨である石禾御厨（いさわのみくり）などがつくられました。笛吹市では古代甲斐の成立期から1519年武田氏館の甲府移転まで約千年の間、甲斐国の中心であり続けた地域で、まさに「甲斐国 千年の都」であったのです。

そして、全国屈指の温泉郷である石和温泉郷、春日居温泉郷は、山梨県の観光宿泊拠点として、四季を通じて多くの観光客を迎え入れ、恵まれた温泉資源を活用した市内の公営温泉施設や足湯施設は、市民をはじめ多くの人々の癒しの場としてにぎわっています。

これからも、季節を彩る風景、祭りなどを通じ「おもてなしの温泉郷」を育んでいきます。

甲府盆地の中央部やや東寄りに位置する当地域は、盆地の北部や東部、南部の山岳丘陵地帯から流れ出る水系を集め、盆地中央部を南西に向かって笛吹川が流れています。日川、金川、浅川、境川等の扇状地と盆地底部の沖積平地が広がり、山裾から平坦地にかけて果樹を主体とした農地が分布しています。その背後には御坂山塊があり山間にはば東西に流れる芦川に沿って点在する集落があります。

このように、当地域は笛吹川に沿って広がる平坦地を中心に、南北の丘陵・山岳地帯に挟まれた比較的まとまりのある地形を有する地域です。

■ 由来

6町村（石和町、御坂町、一宮町、八代町、境川村、春日居町）が合併（平成16年10月12日）する際に、新市の名前を公募したところ、全国から954種類、4442件の応募がありました。その中から「笛吹市」と「峡東市」の2点に絞り込まれ、決選投票の結果、笛吹市に決定しました。

合併をした6町村を流れる水が笛吹川に集まってくるように、幾筋もの流れが合併を契機に大きな流れとなり、山梨の中心的存在となるようその名を高め、大きなうねりとなって大海（全国）に飛躍するように願いをこめられた名称です。

また、平成18年8月1日には芦川村と編入合併し、現在の笛吹市となりました。

■ 市章

イニシャル「F」をモチーフに、未来（天）に向かって伸びる躍動的な姿を表現しました。色のブルーは笛吹川の流れと豊かな自然の潤いを象徴しています。



■ 市の木・花・鳥

市の木：桃

市の花：バラ

市の鳥：オオルリ



人口データ

人口・世帯の推移

(人口単位:人)

年 別	人 口			世帯数	一世帯あたりの 人数	増加率	
	合 計	男	女			人 口	世帯数
H 2年	62,322	29,771	32,551	18,160	3.43	6.60	12.90
H 7年	66,839	32,035	34,804	21,035	3.18	7.20	15.80
H12年	71,025	34,191	36,834	23,520	3.02	6.30	11.80
H17年	71,711	34,476	37,235	25,029	2.87	1.00	6.40
H22年	70,529	33,934	36,595	25,500	2.77	-1.70	1.90
H27年	69,559	33,654	35,905	26,268	2.65	-1.40	3.00

国勢調査

※平成17年以前の数字は、合併前のそれぞれの市町村の数字の合計を市の数字として扱っています。

産業別人口

(人口単位:人)

年 度	総 数	第1次産業	第2次産業	第3次産業	分類不能
H22年	35,795	5,855	7,517	20,716	1,707
H27年	35,536	6,172	7,489	21,256	619

国勢調査

【第1次産業】「農業」「林業」「漁業」

【第2次産業】「鉱業」「建設業」「製造業」

【第3次産業】「商業」などの上記以外で「分類不能」以外の産業

産業用地データ

産業別用地

(単位:km²)

年 度 産 業	H22年の数値	H27年の数値
	総数	総数
林 野	118.33	118.20
農用地	40.72	40.13
宅 地	14.99	15.28
その他	27.88	28.31
合 計	201.92	201.92

農用地・宅地:平成27年度固定資産概要調書より

あゆみ

- 平成16年10月12日 石和町、御坂町、一宮町、八代町、境川村、春日居町が合併し笛吹市が誕生。
- 平成17年6月24日 「核兵器廃絶平和都市」宣言
- 平成17年10月12日 「桃・ぶどう日本一の郷」宣言
- 平成18年8月1日 芦川村が笛吹市に編入合併
- 平成18年11月13日 「飲酒運転追放」宣言
- 平成21年10月12日 「甲斐国千年の都」宣言
- 平成25年4月10日 「日本一桃源郷」宣言
- 平成25年4月10日 「笛吹市桃源郷の日」制定
- 平成27年3月15日 「男女共同参画都市」宣言

友好都市

- 平成4年3月27日 ニュイ・サン・ジョルジュ市(フランス)
- 平成4年11月15日 バート・メルгентハイム市(ドイツ)
- 平成6年6月2日 肥城市(中国・山東省)

笛吹市イメージキャラクター「Fukki(フッキー)」

モチーフは笛吹市の鳥「オオルリ」です。全身には笛吹市のシンボルカラーである青色をまとい、お腹にピンク色の桃のマークがついています。ネクタイの部分は笛吹市の頭文字「F」を表しています。





■ 公共施設・名所

	名称	住所	電話番号
公共施設	笛吹市役所 本館	石和町市部777	055-262-4111
	笛吹市役所 市民窓口館	石和町市部809-1	055-262-4111
	笛吹市役所 保健福祉館	石和町市部800	055-262-1271
	笛吹市役所 御坂支所	御坂町夏目原744	055-262-2271
	笛吹市役所 一宮支所	一宮町末木807-6	0553-47-1111
	笛吹市役所 八代支所	八代町南917	055-265-1111
	笛吹市役所 境川支所	境川町藤壘2600	055-266-2111
	笛吹市役所 春日居支所	春日居町寺本136	0553-26-3111
	笛吹市役所 芦川支所	芦川町中芦川585	055-298-2111
	笛吹警察署	石和町市部555	055-262-0110
温泉施設	笛吹市消防本部・消防署	石和町下平井204	055-261-0119
	沢妻亭(御食事亭)	芦川町新井原1955	055-298-2603
	県営石和温泉管理事務所	石和町川中島1607	055-262-2443
	いさわふれあいセンター「なごみの湯」	石和町下平井578	055-230-5551
	みさかふれあい交流センター「みさかの湯」	御坂町成田2200	055-261-6166
	一宮健康増進施設「ものの里温泉」	一宮町金沢387-1	0553-47-4126
	春日居福祉会館「やまゆりの湯」	春日居町寺本142-1	0553-26-3667
	境川観光交流センター「寺尾の湯」	境川町寺尾1534	055-244-2614
	石和小林公園足湯「いさわ宿」	石和町市部1081	—
	春日居足湯施設	春日居町別田387-1	—
学 校	石和温泉駅前公園あしゆ	石和町駅前18	—
	石和源泉足湯ひろば	石和町川中島1607	055-262-8131
	石和中学校	石和町小石和716	055-262-2225
	御坂中学校	御坂町下野原1257	055-262-3003
	一宮中学校	一宮町末木801	0553-47-0044
	浅川中学校	八代町岡1111	055-265-2449
	春日居中学校	春日居町鎮目613-2	0553-26-2024
	山梨県立笛吹高等学校	石和町市部3	055-262-2135
	山梨県立高等支援学校 桃花台学園	石和町中川1400	055-263-7760
	山梨県立高等支援学校 桃花台学園	石和町中川1400	055-263-7760
図書館	石和図書館	石和町広瀬626-1	055-262-5959
	御坂図書館	御坂町夏目原744	055-263-0363
	一宮図書館	一宮町末木921-1	0553-47-5220
	八代図書館	八代町南527	055-265-2113
	境川図書室	境川町三柵3	055-266-2014
	春日居ふるさと図書館	春日居町寺本155-1	0553-26-2283
	山梨県森林公園金川の森(管理事務所)	一宮町国分1162-1	0553-47-2805
	清流公園 みどりの広場	石和町小石和700	055-262-8686
	みさか桃源郷公園	御坂町尾山650	—
	花鳥山一本杉公園 【リニアの見える丘・花鳥野展望台】	御坂町竹居3060-1	—
公 園	八代ふるさと公園	八代町岡2223-1	—
	藤壘の滝 大窪いやしの杜公園	境川町大窪597-1ほか	—
	スコレーセンター	石和町広瀬626-1	055-263-7959
	スコレーパリオ	石和町小石和751	055-262-1311
	学びの杜みさか	御坂町夏目原744	055-263-0363
	いちのみや桃の里ふれあい文化館	一宮町末木921-1	0553-47-6066
	八代総合会館	八代町南527	055-265-4011
	境川総合会館	境川町三柵3	055-266-2014
	春日居あぐり情報ステーション	春日居町寺本155-1	0553-26-5511
	青楓美術館	一宮町北野呂3-3	0553-47-2122
文化施設	釈迦堂遺跡博物館	一宮町千米寺764	0553-47-3333
	八代郷土館	八代町南796	—
	春日居郷土館・小川正子記念館	春日居町寺本170-1	0553-26-5100
	芦川ふるさと総合センター	芦川町中芦川1077	055-298-2444
	芦川グリーンロッジ	芦川町鶯宿1760	055-298-2081
	山梨県立博物館	御坂町成田1501-1	055-261-2631
	山梨岡神社本殿(国指定)	春日居町鎮目1696	—
	甲斐国分寺跡(国指定史跡)	一宮町国分425-1ほか	—
	浅間神社摂社山宮神社本殿(国指定)	一宮町ノ宮1705(飛び地)	0553-47-0900
	浅間神社摂社山宮神社本殿(国指定)	一宮町ノ宮1705(飛び地)	0553-47-0900

■ 果樹栽培データ

● もも栽培面積

(単位:ha)

都道府県名	H27	H28
山 梨	3,460	3,430
福 島	1,810	1,810
長 野	1,120	1,100

※農林水産省の統計調査より

● ぶどう栽培面積

(単位:ha)

都道府県名	H27	H28
山 梨	4,130	4,120
福 島	2,400	2,420
長 野	1,600	1,560

※農林水産省の統計調査より

● ももの山梨県内結果樹面積・収穫量

H23年	結果樹面積 (ha)	収穫量 (t)
笛吹市	1,460	22,100
山梨市	605	9,580
甲州市	508	8,000

H24年	結果樹面積 (ha)	収穫量 (t)
笛吹市	1,450	19,800
山梨市	604	8,810
甲州市	503	7,340

※山梨県果樹市町村別統計 関東農政局より

● ぶどうの山梨県内結果樹面積・収穫量

H23年	結果樹面積 (ha)	収穫量 (t)
笛吹市	1,110	11,800
甲州市	1,010	11,100
山梨市	862	8,730

H24年	結果樹面積 (ha)	収穫量 (t)
笛吹市	1,100	13,600
甲州市	994	12,700
山梨市	857	10,100

※山梨県果樹市町村別統計 関東農政局より

● 産業の状況

	農家数(戸)	経営耕地総面積(ha)	うち樹園の地面積(ha)
H22	4,044	2,839	2,624
H27	3,558	2,552	2,372

※農林業センサスより

● 商業 事業所数・従業員数・年間商品販売額

	事業所数	従業員数(人)	年間商品販売額(百万円)
H19	773	5,179	98,645
H24	535	3,744	103,156
H26	543	3,692	112,637

※H19・H26は商業統計、H24は経済センサス活動調査

■ 笛吹市イラストマップ



Heartful  Town・笛吹
—住みたくなる街・住んで良かった街—

2017年(平成29年)10月発行
 発行者・発行 笛吹市役所
 編集 経営政策部 経営企画課 広報担当





FUEFUKI CITY
山梨県
笛吹市